

□ 要請番号 (JL04821A03)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ブータン	H114 理学療法士		個別	新規	2年	・ 2022/1 ・ 2022/2 ・ 2022/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

保健省

2) 配属機関名 (日本語)

ゲルツェン・ジツェン・ペマ母子病院地域保健科マタernalエクササイズユニット

3) 任地 (ティンブー県チャンザムト) JICA事務所の所在地 (ティンブー県)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約 0.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

国内最大の総合病院であるジグミ・ドルジ・ワンチュク国立病院(JDWRH)では2014年に年間分娩数が4000件に達し、よりよい出産環境やサービスを提供することを目的とし、2019年にJDWRHの一組織としてゲルツェン・ジツェン・ペマ母子病院(GJPMCH)が開院した。マタernalエクササイズユニットでは妊産褥婦に対して、産前産後指導、予防接種、家族計画、授乳指導、カウンセリングなどの活動を行っている。勤務は週6日、時間は9時-15時(土曜は9時-13時)である。同ユニットでは過去に2名(2015-2017年, 2017-2019年)の助産師JVが活動した。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先であるマタernalエクササイズユニットでは、妊産褥婦を対象としたエクササイズクラスを毎日開講している。妊婦向け、褥婦向けとクラスを分けて開講しており、多い月には累計の利用者が800名を越えるなど好評を博している。過去に助産師JVが活動していたこともあり、同ユニットで働くスタッフの知識やサービスは一定の水準にあるが、産褥期の女性より尿トラブルや手足の痺れに関する相談が多く、配属先は更なるサービスを向上を図りたいと考えていることから要請に至った。隊員には特に産後エクササイズクラスの改善が求められている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先同僚と共に以下の協力活動を行う。

- 妊産褥婦に対する妊婦体操・産褥体操の指導
- 標準手順書およびガイドラインの改訂
- 妊産褥婦に対する母子保健サービスの提供ならびに衛生や健康に関する啓発活動の実施
- 地方病院の理学療法士に対する助言・指導

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

エクササイズ教室、ヨガマット、バランスボールなど

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先の同僚:

- ・ チーフ理学療法士(40代男性)
- ・ 理学療法士2名(30代女性1名、40代女性1名)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：(理学療法士)

[学歴]：(大卒) 保健医療 備考：C/Pが大卒のため

[性別]：(女性) 備考：活動対象が女性のため

[経験]：(実務経験) 5年以上 備考：同僚への指導を行うため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(温暖冬季少雨気候)

気温：(-5~30℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可)

電話可

[水道]：(安定)

【特記事項】